

★キャリア支援センター 新しいメンバーのご紹介★

今年度から、医師・研究者キャリア支援センターにご協力いただく新しいメンバーをご紹介します！
今後のセンターの活動やイベントを通してお力を発揮していただきたいと思っております。

企画推進部門 アドバイザー



柳沢 佳子

腫瘍センターがんゲノム医療部の柳沢です。私は認定遺伝カウンセラーです。ゲノム医療の遺伝カウンセリング関連業務を担当しています。よろしくお願いいたします。



笹原 鉄平

臨床感染症学部門の笹原です。オブザーバーとして、特に感染対策関連でお力になればと思います。よろしくお願いいたします。



上田 真寿

現在、患者サポートセンターと血液科に所属しています。育児、介護ともに経験し、現在はどちらも卒業しています。自身の経験が少しでも皆様の支援になればと考えています。どうかよろしくお願いいたします。



佐藤 篤子

この度参加させて頂く事になりました。一介の勤務医でも大学勤務を続ける選択肢がある事を発信できたら幸いです。

企画推進部門 協力教員



小西 克恵

看護学部小児看護学で教員をしています。本大学附属看護短期大学を卒業し附属病院で13年間看護師として勤務しました。後輩の看護師が子育てしながら働きやすいと思えるような環境づくりをみんなでかんがえていけたらいいなと思っています。



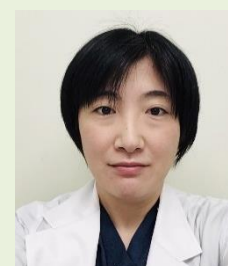
石井 容子

看護学部の石井です。教員は4年目で経験が浅く手探りです。現在、東北大学大学院の博士課程に在籍し、緩和ケアの研究を進めています。2児の母でもあります。どうぞよろしくお願いいたします。



加藤 貴美

保育ルーム「あいりす」の園長に就任いたしました。教職員の皆様と子どもたちが安全で安心して利用できる環境づくりに努め、職員一同で保育活動に努めていきますので、よろしくお願いいたします。



中村 幸恵

小児科の中村です。あいりす園医を担当しております。よろしくお願いいたします。



★第14回 Jichi Joy Café をオンラインで開催しました★

「お互いの多様性を思いやりながらコロナ時代を乗り越えよう！」をテーマに10月6日(水)にZOOM(リモート形式)で「第14回 Jichi Joy Café」を開催しました。当日は、当センターの先生方を含めて13名の方にご参加いただきました。今回は、「キャリア継続のための育児事情～子どもの預け先どうしてる？」というテーマで、小形 幸代 先生(循環器内科学)司会のもと、石川 由紀子 先生(地域医療学センター)、加藤 梨佳 先生(精神医学)、小形 先生からテーマに沿ったプレゼンテーションをしていただき、その後フリーディスカッションを行いました。詳しい内容は [センター/活動報告のページ](#) に掲載されています。



★次世代医師・研究者交流会講演会(2021)を開催しました！★

自治医科大学 医師・研究者キャリア支援センター
第16回次世代医師・研究者交流会(2021)

養老 孟司 先生 講演会

「医学の勘違い
- 脳がとらえるヒトの体」
- 脳は自分の体を本当に
理解することができるのか?
- 脳は知とどう向き合っているのか?
- 脳は知とどう向き合っているのか?
- 脳は知とどう向き合っているのか?
- 脳は知とどう向き合っているのか?

2021年11月15日(月)
17:30～19:00
自治医科大学
地域医療情報研修センター 大講堂

養老 孟司 先生(上野)の講演会
講演内容
2019年(第13回) 東京医科歯科大学 医学部 医学部医学生 養老 孟司 先生(上野)の講演会
2019年(第13回) 東京医科歯科大学 医学部 医学部医学生 養老 孟司 先生(上野)の講演会
2019年(第13回) 東京医科歯科大学 医学部 医学部医学生 養老 孟司 先生(上野)の講演会
2019年(第13回) 東京医科歯科大学 医学部 医学部医学生 養老 孟司 先生(上野)の講演会

参加申し込み方法
全教職員、学生宛
二重メールにて
応募のフォームから
お申し込みください

お問い合わせ・お申し込み
自治医科大学 医師・研究者キャリア支援センター 事務局(担当: 廣瀬)
TEL: 03-5253-2811(内線2149) FAX: 03-5253-4414 E-mail: career-support@jikeu.ac.jp

「バカの壁」の著者で、メディアでも広くご活躍の **養老 孟司 先生** (東京大学名誉教授) をお招きし、「**医学の勘違いー脳がとらえるヒトの体**」をテーマにご講演いただきました。「意識と感覚の問題」、「AIとノイズ」などのお話に、講演会に参加された方々からは、「養老先生の自然体で飾らないお人柄が感じられ、自分では考えつかないような事に衝撃を受けたり気づかせていただいたなど、多くの称賛のコメントをいただきました。詳しい内容は、自治医科大学図書館オンデマンドで



ご覧いただけます。[センター/活動報告のページ](#) から入ることが出来ます。人数に制限がありましたので、参加いただけなかった方も、ぜひこの機会にご覧いただければと思います。



OPENeD ★全国ダイバーシティネットワークより★

環境予防医学講座教授の 市原 佐保子 先生のコラムが掲載されました。『先覚者はつらいよ 夫からの金言篇』という題目で、市原先生の幼少期から現在に至るまでの過程で感じてきた「性別に対する意識」と、継続して持ち続けなければならない「自分が女性医師の代表だという自覚」、また、これまで経験してきた苦悩とそれを乗り越えてきた現在に思うこと、そんな姿を横で見守り続けてこられた旦那様の励ましのお言葉、これらのことが綴られているコラムです。市原先生のお人柄が読み手に伝わってきます。当センター2月新着情報またはダイバーシティネットワーク Web サイト [コラム女性研究者・学生の声](#) よりご覧下さい。



保育ルーム「あいりす」より★
あいりすでは 保育サポーター
(有償ボランティア)を募集しています

保育ルーム「あいりす」では現在、一時託児が221件、病児保育が267件、夜間保育が62件の利用者数となっており、病児保育および夜間保育のご利用件数が増えています。コロナ禍の中でイベントは中止していますが、オリジナルのお誕生日カードやクリスマスカードをお送りしたり「あいりすだより」発行等みなさま方に喜んでいただけるよう情報発信しています。★**保育サポーター**★として保育支援活動に参加していただける地域の方を募集しています。詳しい情報は、『[あいりすサポート会員の皆様へ](#)』からご覧頂けます。お知り合いの方にお声がけをお願いいたします。

